

(お知らせ)

定期検査中の福島第一原子力発電所6号機原子炉内における 針金らしきものの発見について

平成21年4月2日
東京電力株式会社
福島第一原子力発電所

<概要>

(事象の発生状況)

- ・ 定期検査中で停止中の6号機において、原子炉圧力容器とシュラウド間にあるジェットポンプの点検作業を行っていたところ、昨日午後5時30分頃、針金らしきものが1本あることを、当社社員および協力企業作業員が水中カメラで発見いたしました。

(今後の対応)

- ・ 今後、異物の回収方法を検討するとともに調査をおこないます。
- ・ 現在、原子炉圧力容器とシュラウド間において、清掃できる範囲については清掃を実施しておりますが、今後も継続して、当該部のような狭隘で清掃が困難な場所についても異物等の確認を行い、異物を発見した場合、とりまとめてお知らせいたします。
- ・ なお、引き続き異物混入防止対策を徹底してまいります。

(公表区分)

- ・ 公表区分Ⅱ（運転・保守管理上、重要な事象）としてお知らせするものです。詳細は以下のとおりです。

1. 事象の発生状況

定期検査中で停止中の6号機（沸騰水型、定格出力110万キロワット）において、3月26日から3月28日まで原子炉圧力容器とシュラウド*¹間（アニュラス部）の点検・清掃作業を実施し、今回3月28日から同箇所にあるジェットポンプ*²の点検作業を行っていたところ、平成21年4月1日午後5時30分頃、針金らしきものが1本（長さ約2cm）あることを当社社員および協力企業作業員が水中カメラで発見いたしました。

2. 今後の対応

今後、異物の回収方法を検討するとともに調査をおこないます。

現在、原子炉圧力容器とシュラウド間において、清掃できる範囲については清掃を実施しておりますが、今後も継続して、当該部のような狭隘で清掃が困難な場所についても異物等の確認を行ってまいります。また、異物を発見した場合、とりまとめてお知らせいたします。

なお、引き続き異物混入防止対策を徹底してまいります。

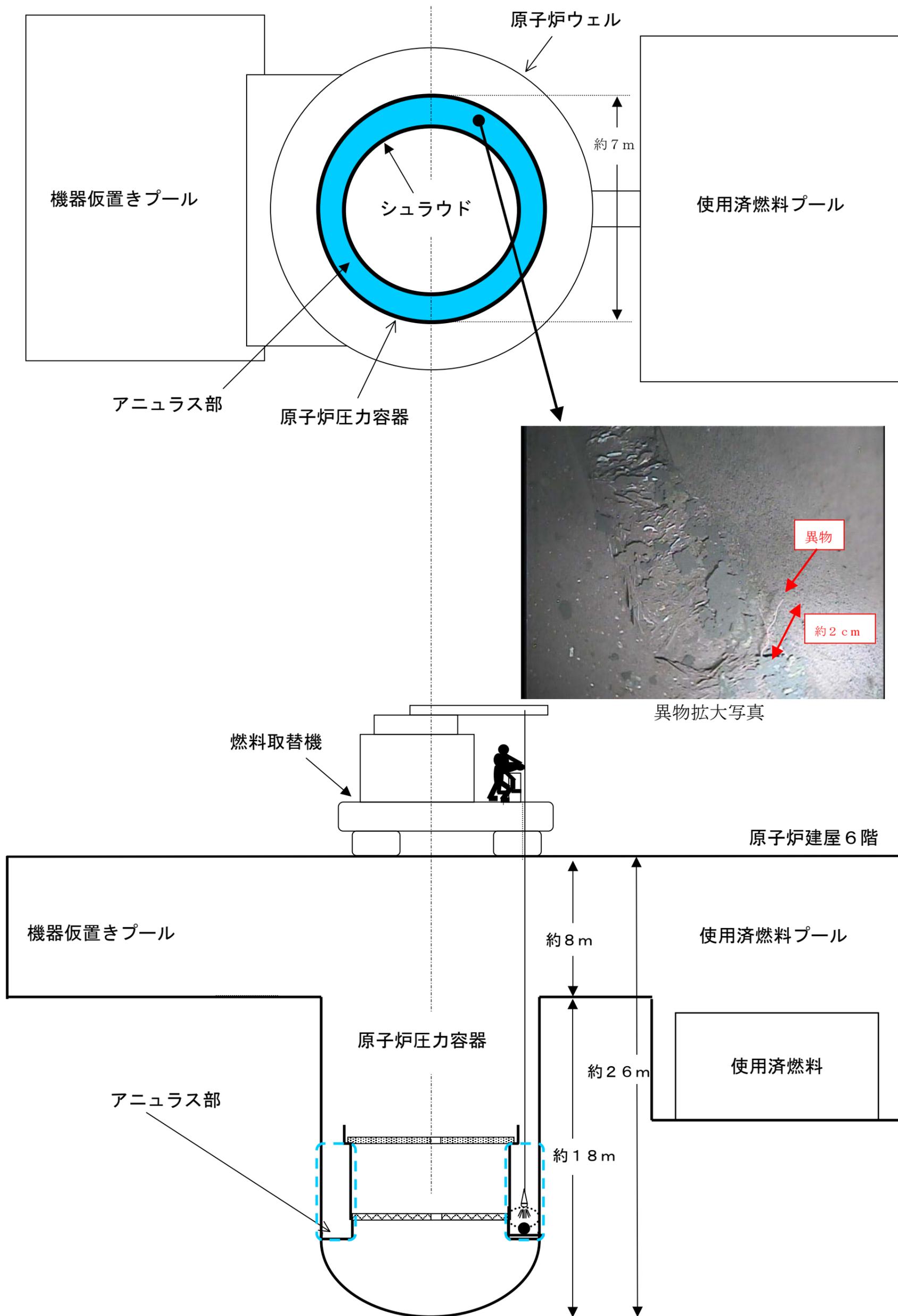
以上

*** 1 シュラウド**

原子炉圧力容器内に取り付けられている燃料集合体（炉心）を囲むように配置されている円筒状の機器で、原子炉内の冷却水の流れを分離する仕切板の役割をもつもの。

*** 2 ジェットポンプ**

原子炉冷却材再循環ポンプにより加圧された水を利用し、原子炉内の冷却水を循環させる回転部を持たない静止型のポンプ。



6号機シュラウド外周部異物発見概略図